

♪ 合唱組曲「手をとろう」

この国の行方がますます危うくなる時代に、いのちの尊厳と平和を守りたいとの想いで出会った、堤江実さんの詩集『つたえたいことがあります』の中から5つの詩を選び、日本を代表する作曲家である寺嶋陸也さんに組曲を作っていただきました。



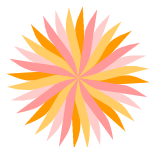
『つたえたいことがあります』(三五館) あとがきより

戦後70年、日本が急旋回で危うい方向に向かっていま、私たちが紆余曲折をかいくぐって、それでも大切に守り続けた日本の宝もの・平和憲法に、今こそ、心をよせ、私の思いを聞いていただきたいと、この詩集を出させていただきました。

いつのまにか……気がついた時には……こんなことになるなんて思っていなかった……といった歴史上何度も繰り返された絶望的な後悔を、後に続く世代に決してさせたくない。

今、生きていることは、未来に責任があるということ。私たちの世代の責任を強く感じています。

詩という天使の羽がかすかに震えるほどの弱い存在ですが、それでも声をあげていくことでたくさんの方とつながりあい、希望を持ち続けることが出来ると信じています。(後略)



「愛」

いのちは
いのちであるというだけで
すでに
無条件に
尊い
愛とは
その尊さに手を合わせるのではないか

「ひたひたと」

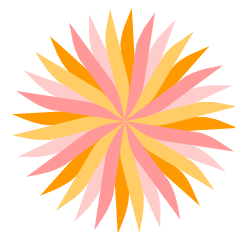
さくらがいのいろに
つめをそめる
ほそいガラスのびんに
野の花をいける
家族で
あたたかい食卓をかこむ
ある日
ふと
消えてしまう
今日というやさしい時間
ちいさな不安に
目をとじているあいだに
ひたひたと
いつのまにか
しのびよる
いのちをおしつぶすものの気配

「宇宙(そら)の時間」

ゆっくりと
すぎてゆく 雲
ゆっくりと
すぎてゆく 森
ゆっくりと
すぎてゆく 時
ゆっくりと
すぎてゆく 人
ゆっくりと
すぎてゆく 悲しみ
さらさらと
宇宙をみだしながら
きらきらと
雲母のようにひかりながら
ゆっくりと
すぎてゆく 深い 悲しみ

「手をとろう」

あなたの手をとろう
わたしの手にとろう
手から手に
つたわり ながれる
いのちのあたたかさ
たいせつなひとの
かけがえのないひとの
手をとろう
ものみなすべて
この星の
たいせつな
かけがえのない
いのちの手をとろう



♪ 日本のうたごえ70周年記念 ニューアレンジによるうたごえ名曲集

日本のうたごえ全国協議会が、2018年うたごえ運動創立70年を迎えるにあたり、うたごえ運動の中で生み出された珠玉の名曲18曲について、一流の作曲家に編曲を委嘱し、新たな息吹を吹き込みました。(委嘱した作曲家は、池辺晋一郎、井上鑑、源田俊一郎、寺嶋陸也、信長貴富、新実徳英) 今回は、その中から3曲を演奏します。

《 第82回関西合唱団定期演奏会 とともに歌う団員 申込用紙 》

お名前	ふりがな	パート	合唱の経験
		S, A, T, B, 不明	有, 無
ご住所	〒(-)		
TEL		FAX	
eメール	@	その他	